



# 天文台だより

銀河の森天文台  
2009 秋号  
Vol. 45

## ☆10月17日☆陸別スターライトフェスティバル開催!

ガリレオ・ガリレイが初めて望遠鏡で星を見たのが1609年暮れでした。ガリレオは、木星の4大衛星、月のクレーター、金星の満ち欠けの発見や太陽黒点の観察など様々な功績を残しました。

今年2009年はガリレオの初観測から400年を記念し、「世界天文年2009」と定められ、世界中で様々な天文イベントが企画されています。

銀河の森天文台では10月17日(土)の夜、この世界天文年を記念し、「陸別スターライトフェスティバル」と題し、国立天文台渡部潤一准教授、オーロラ写真家中垣哲也氏を迎え、講演会及びスライドショー&コンサートを開催します。スライドショー&コンサート後には素敵な景品が当たるお楽しみ抽選会も開催します。また、当日は深夜12時まで開館時間を延長し、参加者ご自慢の望遠鏡も展開してもらいますので、たくさんの望遠鏡で賑やかな天体観望会になる予定です。是非、ご来館下さい。



### 陸別スターライトフェスティバル

開催日時: 10月17日(土) 13時~24時

参加方法: 予約不要(入館料のみ)

※陸別町民は無料です!

### プログラム

19時 開催挨拶

19時15分~

☆講演会

国立天文台 渡部潤一准教授

「ガリレオが開いた宇宙の扉」



渡部潤一准教授

20時30分~

☆オーロラ写真家中垣哲也氏

スライドショー&コンサート



中垣哲也氏

21時30分~

☆おたのしみ抽選会

※天体観望会は常時開催

### ISSの日本実験棟「きぼう」が完成!

2009年7月16日、スペースシャトルエンデバー号(STS-127)が打ち上げられ、7月18日に国際宇宙ステーション(ISS)にドッキングしました。

ISSには3月から日本人宇宙飛行士若田光一さんが長期滞在していて、エンデバー号によって運ばれた日本実験棟「きぼう」の船外実験プラットフォームと船外パレットは若田さんの操作するロボットアームによってISSに取り付けられました。この作業に



大型望遠鏡「りくり」で追尾観測したISS  
2009年8月1日 16:55撮影

より、「きぼう」は完成しました。ISSは現在も組み立て中で2011年に完成予定です。完成後は計画通り2016年まで運用し、最後は太平洋上で大気圏に突入させ、廃棄される予定です。

### 7/22、陸別でも部分日食を観測!



2009年7月22日 11:43  
部分日食(食分0.34)

2009年7月22日、日本では46年ぶりに屋久島、トカラ列島、硫黄島付近で皆既日食が起きました。

陸別では部分日食が起き、食の開始からあいにくの曇り空でしたが、食後半に雲が薄くなり、3割ほど欠けた部分日食を観測することができました。

## 暦表

(陸別町)

	日の出	日の入	月齢	月の出	月の入
10月 1日	5:19	17:10	12.3	15:29	2:01
10月 15日	5:35	16:46	26.3	1:50	14:55
11月 1日	5:56	16:20	13.9	14:58	4:05
11月 15日	6:15	16:04	27.9	4:27	14:39
12月 1日	6:34	15:54	14.3	14:32	5:19
12月 15日	6:47	15:53	28.3	5:39	14:31

# 天文行事&暦

## 10月

- 3, 4 中秋の名月観望会
- 3 中秋の名月
- 4 ○満月
- 8 寒露(24節気:太陽黄経195°)
- 17 陸別スターライトフェスティバル
- 18 ●新月
- 21 オリオン座流星群が極大(最大30個/時)
- 23 霜降(24節気:太陽黄経210°)

## 11月

- 3 ○満月
- 7 立冬(24節気:太陽黄経225°)
- 17 ●新月
- 18 しし座流星群が極大(AM0時 最大15個/時)
- 22 小雪(24節気:太陽黄経240°)

## 12月

- 2 ○満月
- 7 大雪(24節気:太陽黄経255°)
- 12, 13 ふたご座流星群観望会
- 14 ふたご座流星群が極大(PM2時 最大50個/時)
- 16 ●新月
- 19 水星が東方最大離角(光度:-0.4等, 離角:20° 18')
- 22 冬至(24節気:太陽黄経270°)

## 秋のイベント情報 !!

### ☆中秋の名月観望会

10月3日は中秋の名月です。月の模様も国によって見方が違います。「うさぎ」や「ワニ」と自分なりの見方を発見しましょう。

開催日時: 10月3日(土)、4日(日)

説明会: 午後7時から

### ☆ふたご座流星群観望会

ふたご座流星群が12月14日の午後2時に極大時刻を迎え、これを前後して流星が多く見られると予想されるため観望会を開催します。

開催日時: 12月12日(土)、13日(日)

説明会: 午後7時から

### 天文台日記 —「皆既日食を体験しました!」—

2009年7月22日、日本では46年ぶりとなる皆既日食を見に、屋久島まで行ってきました。皆既日食当日の天候は雨。それでも晴れを期待して観測機材を組みました。日食の時間を迎え、太陽が月に隠れるにつれて辺りは異様に変化します。太陽が隠れることにより気温が下がり、夜になったと勘違いしたカエルがいつせいになき始め、夜行性の蛾が舞っていました。10時57分の皆既の頃には夕暮れ時のような暗さになり、太陽が隠れてしまったことを体感しました。あの雰囲気と感動は言葉で表現しきれません。太陽が見えたのは皆既後の部分日食の短い時間だけでしたが、屋久島の自然と生まれて初めての皆既日食に大満足の旅でした。(榊)



### 月を撮影しよう!

大型望遠鏡や双眼鏡で見る月はクレーターもはっきりわかります。デジタルカメラやカメラ付携帯などでこの大迫力の月を簡単に撮影できます。是非、ご来館下さい。

### 「発見! 銀河の森」- 子供たちの人気者 クワガタ -

夏になると天文台周辺にたくさんのクワガタが姿を現します。いろいろな種類の中で特に多いのがあたまの上が角ばった「ミヤマクワガタ」です。

周りが森に囲まれた天文台で夜に駐車場などで電気を灯しているため、これに群がって虫たちがやって来るわけです。蒸し暑い夜などは一晩で数十匹ものクワガタが集まります。

しかし夜にたくさん集まったクワガタも翌朝にはその多くがカラスの餌食となってしまう、硬いために食べ残された頭部があちらこちらに転がっています。これも自然の摂理なのでしょうが見ていてなんともかわいそうなものです。(寛)



### 天文台からのお知らせ

- ☆ 10月より開館時間が、13:00~21:30となります。(昼間13:00~17:00、夜間17:00~21:30)
- ☆ 年末年始12月28日(月)~1月5日(火)の期間は、天文台休館日となります。

発行・編集: りくべつ宇宙地球科学館 (銀河の森天文台)

〒089-4301 北海道足寄郡陸別町宇遠別 TEL: 0156-27-8100 FAX: 27-8102

URL: <http://www.rikubetsu.jp/tenmon/index.html>

E-mail: [ginga@rikubetsu.jp](mailto:ginga@rikubetsu.jp)